# 調達要求番号: 51TT1AF0006

		陸 上	自	衛隊	仕	様書				
物品番号	4540	0 - 281	-465	57-5		仕	様書	番	号	
						H Q -	- S 1 8	0 0 1	0 H	
					防衛ス	大臣承認		年	月	日
厨	芥	処 理	機		作	成	平成 1	0年	3月2	6 日
					変	更	平成 2	4年	5月1	7 日
					作成部	部隊等名	補	給 統	制本	部

### 1 総則

# 1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊において使用する厨芥処理機について規定する。

### 1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、GLT-CG-Z000001によるほか、次による。

### 1. 2. 1

# 厨芥

厨芥とは,食べ残した残飯及び調理屑をいう。

1. 2. 2

### 設置工事図面

設置工事図面とは、契約の相手方(製造者)が器材の特性と納入先の施設の状況に応じて作成した 設置工事に必要な図面をいう。

# 1.3 種類

種類は,表1による。

表 1-種類

		4X 1 12	<b>E</b> 积
種類	形式	区分	物品番号
1号	一 体 形	A	4540-162-3066-5
		В	4540-162-3067-5
	一 体 形(改)	A	4540-281-4663-5
		В	4540-281-4662-5
	分 離 形	A	4 5 4 0 - 1 6 2 - 3 0 6 8 - 5
		В	4 5 4 0 - 1 6 2 - 3 0 6 9 - 5
	分離形(改)	A	4540-281-4661-5
		В	4540-281-4660-5
2 号	一 体 形	A	4 5 4 0 - 1 6 2 - 3 0 7 0 - 5
		В	4 5 4 0 - 1 6 2 - 3 0 7 1 - 5
	一 体 形(改)	A	4540-281-4659-5
		В	4540-281-4658-5
	分 離 形	A	4 5 4 0 - 1 6 2 - 3 0 7 2 - 5
		В	4 5 4 0 - 1 6 2 - 3 0 7 3 - 5
	分離形(改)	A	4540-281-4657-5
		В	4540-281-4656-5
注記	A:標準用, B:寒冷	<del></del> 地用,(	改):粉砕機なし

表 1-種類 (続き)

種類	形式	区分	物 品 番 号
3 号	一 体 形	A	4540-162-3074-5
		В	4 5 4 0 - 1 6 2 - 3 0 7 5 - 5
	一 体 形(改)	A	$4\ 5\ 4\ 0 - 2\ 8\ 1 - 4\ 6\ 5\ 5 - 5$
		В	4540-281-4654-5
	分 離 形	A	4 5 4 0 - 1 6 2 - 3 0 7 6 - 5
		В	4 5 4 0 - 1 6 2 - 3 0 7 7 - 5
	分離形(改)	A	4540-281-4653-5
		В	$4\ 5\ 4\ 0\ -\ 2\ 8\ 1\ -\ 4\ 6\ 5\ 2\ -\ 5$
		/	(a) \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \

| 注記 A:標準用, B:寒冷地用, (改):粉砕機なし

### 1.4 製品の呼び方

製品の呼び方は、仕様書の名称、種類、表1の形式及び区分による。

**例** 厨芥処理機, 1号, 一体形, A

### 1.5 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

### a) 規格

JIS G 4305	冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯
JIS G 5121	ステンレス鋼鋳鋼品
JIS H 4000	アルミニウム及びアルミニウム合金の板及び条
JIS H 5120	銅及び銅合金鋳物
NDS Z 0001	包装の総則
NDS Z 8011	角形銘板

#### b) 仕様書

GLT-CG-Z00001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

### 2 製品に関する要求

### 2.1 材料 \* 部品

材料及び部品は、次によるほか、図2~図13に示すもの又は同等以上のものとする。

- a) シンクの天板に使用する鋼板は, JIS G 4305に規定するSUS 304, 板厚1.2 m m以上のものとする。また, 外装に使用する鋼板は, SUS 304, 板厚0.8 mm以上, 槽 部に使用する鋼板は, SUS 304, 板厚1.2 mm以上のものとする。粉砕機の処理刃は, JIS G 5121に規定するSCS 13とする。
- b) 脱水機の接水部品の材料は, JIS G 4305に規定するSUS 304, 板厚1.5 mm以上及びJIS H 5120に規定するCAC 406とする。
- c) 本体枠組に使用する形鋼は、JISG4305に規定するSUS430, 板厚3 mm以上のアングルフレームを使用するものとする。

### 2.2 構成

構成は、調達要領指定書による場合を除き、表2による。

表 2-構成

					衣 2-	情仪					
種類	形式	構	成	묘	数量	種類	形式	構	成	Ξ□	数量
1号	一体形	粉	砕	機	1	1 号	分離型	粉	砕	機	1
		脱	水	機	1			脱	水	機	1
		制	御	盤	1			制	御	盤	2
		シ	ン	ク	1			シ	ン	ク	1
		ダス	トシュ	ート	1			ダス	トシュー	ート	1
		セ	ン	サ	1			重量	量 検 出 装	是置	1
								セ	ン	サ	1
2 号	一体形	粉	砕	機	1	2 号	分離型	粉	砕	機	1
		脱	水	機	1			脱	水	機	1
		制	御	盤	1			制	御	盤	2
		シ	ン	ク	1			シ	ン	ク	1
		ダス	トシュ		1			ダス			1
		セ	ン	サ	1			重量	量 検 出 装		1
								セ	ン	サ	1
3 号	一体形	粉	砕	機	1	3 号	分離型	粉	砕	機	1
		脱	水	機	1			脱	水	機	1
		制	御	盤	1			制	御	盤	1
		シ	ン	ク	1			シン		は台	1
		ダス	トシュ		1			ダス	•	- F	1
		セ	ン	サ	1			セ	ン	サ	1
1号	一体形	脱	水	機	1	1号	分離型	脱	水	機	1
	(改)	制	御	盤	1		(改)	制	御	盤	1
		シ	ン	ク	1			シ	ン	ク	1
		ダス	トシュ		1			ダス	•	- F	1
		セ	ン	サ	1			重量			1
								セ	ン	サ	1
2 号	一体形	脱	水	機	1	2 号	分離型	脱	水	機	1
	(改)	制	御	盤	1		(改)	制	御	盤	1
		シ	ン	ク	1			シ	ン	ク	1
			トシュ		1				トシュー		1
		セ	ン	サ	1				量 検 出 装		1
									ン	サ	1
3 号	一体形	脱	水	機	1	3 号	分離型	脱	水	機	1
	(改)	制	御	盤	1		(改)		御	盤	1
		シ	ン	ク	1				/ ク 又 に		1
			トシュ		1				トシュー		1
		セ	ン	サ	1			セ	ン	サ	1

# 2.3 構造

# 2.3.1 全般

構造は, 2.3.2~2.3.5 によるほか, **図**2~**図**13 による。

# 2.3.2 一般構造 (一体形・分離形)

- 一般構造(一体形・分離形)は、次による。
- a) 厨芥を粉砕,圧縮,脱水し,初期投入量の1/3  $\sim 1/5$  に減量できるものとする。また,公

共焼却施設において、焼却可能な生ごみにできる装置であるものとする。

- b) 整備が容易にでき、特に脱水機のスクリーン部の日常手入れが必要のないものとする。
- c) 脱水機は、厨芥重量及び内容の経時変化に応じて脱水運転中であっても機能するものとする。
- d) シンク部は、下膳場所に連接して設置するものとする。
- e) 1号及び2号は、隊員下膳用シンクと下処理残菜用シンクを一体化した構造とする。
- f) 隊員が投棄したもの、下処理残菜などを同時投入しても連続処理できるものとし、粉砕機は異物 (食器,スプーンなど)が投入されても破損することなく,致命的な故障を負わないものとする。
- g) 分離形の配管は、ワンウエイ配管とする。
- h) 脱水機のスクリーン部を完全密封し、害虫などの侵入を防ぐとともに、臭気の発生を防止するものとする。
- i) 1 号及び2 号の分離型には、処理済み厨芥の重量を検出し、信号を発信する重量検出装置を取り付けるものとする。
- j) 脱水機内に厨芥が残らないように自動洗浄できるものとする。また、最終洗浄水の排水は、専用 の排水装置で処理するものとする。
- k) 寒冷地に設置する器材は、次に耐えられるものでなければならない。
  - 1) 機器休止状態では、20 ℃において各機能の保全が十分保てるものとする。
  - 2) 運転は, -10 ℃以上で支障なく行われるものとする。

### 2.3.3 一般構造 [一体形(改)・分離形(改)]

一般構造 [一体形(改)・分離形(改)] は、次による。

- a) 厨芥を下膳口から水流によって連続的に脱水機まで搬送し、圧縮脱水後自動的にポリバケツに投入できる装置であるものとする。
- b) 整備が容易にでき、特に脱水機のスクリーン部の日常手入れが必要のないものとする。
- c) 脱水機は、厨芥重量及び内容の経時変化に応じて脱水運転中であっても機能するものとする。
- d) シンク部は、下膳場所に連接して設置するものとする。
- e) 分離形の配管は、ワンウエイ配管とする。
- f) 脱水機のスクリーン部を完全密封し、害虫などの侵入を防ぐとともに、臭気の発生を防止するものとする。
- g) 1 号及び2 号の分離型には、処理済み厨芥の重量を検出し、信号を発信する重量検出装置を取り付けるものとする。
- h) 脱水機内に厨芥が残らないように自動洗浄できるものとする。また、最終洗浄水の排水は、専用 の排水装置で処理するものとする。
- i) 寒冷地に設置する器材は、次に耐えられるものでなければならない。
  - 1) 機器休止状態では、20 ℃において各機能の保全が十分保てるものとする。
  - 2) 運転は, -10 C以上で支障なく行われるものとする。

### 2.3.4 各部構造 (一体形・分離形)

各部構造(一体形・分離形)は、次による。

- a) A (標準用) A (標準用) は, 次による。
  - 1) **シンク部** シャワーパイプ又は泡沫水栓の水で食器を洗うと同時に、厨芥を粉砕部に流し込むため十分な勾配があるものとする。下処理残菜などは、スクリュー形状を有する自動送り装置で、厨芥を粉砕部又は脱水機に流し込む構造とする。下処理残菜シンク部には、投入時に容器からの衝撃を防ぐため、緩衝材が取り付けられているものとする。また、飛散防止と遮へいのため、カバーが具備されているものとする。
  - 2) **粉砕部** 全閉型電動機の上部に粉砕処理室を有し、スイングハンマ付回転刃と固定刃の組合せで厨芥を粉砕する構造とする。粉砕機の処理刃を駆動する電動機は、外扇なし全閉型とし、連続定格とする。
  - 3) **圧縮,脱水部** スクリュープレス構造及び完全密封式で、上部には"圧縮蓋"を有し、スラリー混入液を脱水しスラリー廃液と処理済み厨芥に分ける構造とする。脱水された厨芥は、手の掌で強く握ったとき、わずかに水がにじみ出る程度に脱水できるものとする。
  - **4) スクリーン洗浄部** スクリーンの外周を金属製板状の洗浄ブラシで洗浄する構造であり、脱水 運転中も自動洗浄され衛生面が保たれるものとする。

- 5) **ダストシュート部** 本体に水栓を有し、ダストシュート部が洗浄できるものとする。また、ダストシュート部の洗浄水は、専用の排水装置で処理する構造とする。
- **6) 制御部** 操作が簡単で、容易に水や害虫などが侵入しない密封防水型構造とする。非常停止ボタンについては、誤操作防止カバーを取り付けるものとする。
- b) **B (寒冷地用)** B (寒冷地用) は, 次による。
  - 1) 給水部 給水系統にヒーターケーブルをはわせ、保温テープを巻き付けるものとする。
  - 2) **制御部** ヒータを取り付け、温度調整機(温度センサ付)で1 ℃以上に保つものとする。非常停止ボタンについては、誤操作防止カバーを取り付けるものとする。
  - 3) 脱水部 スクリューの下部にヒータを取り付け、凍結を防ぐものとする。

### 2.3.5 各部構造 [一体形(改)・分離形(改)]

各部構造「一体形(改)・分離形(改)」は、次による。

- a) A (標準用) A (標準用) は, 次による。
  - 1) **シンク部** シャワーパイプ又は泡沫水栓の水で食器を洗うと同時に、厨芥を脱水部に流し込む ため十分な勾配があるものとする。
  - 2) **圧縮及び脱水部** スクリュープレス構造及び強弱の調節ができる完全密封式で、上部には"圧縮蓋"を有し、スラリー混入液を脱水し、スラリー廃液と処理済み厨芥に分ける構造とする。 脱水された厨芥は、手の掌で強く握ったとき、わずかに水がにじみ出る程度に脱水できるものとする。
  - 3) **スクリーン洗浄部** スクリーンの外周を金属製板状の洗浄ブラシで洗浄する構造であり、脱水 運転中も自動洗浄され衛生面が保たれるものとする。
  - **4) ダストシュート部** 本体に水栓を有し、ダストシュート部が洗浄できるものとする。
  - 5) **制御部** 操作が簡単で、容易に水や害虫などが侵入しない密封防水型構造とする。非常停止ボタンについては、誤操作防止カバーを取り付けるものとする。
- b) **B (寒冷地用)** B (寒冷地用)は、次による。
  - 1) 給水部 給水系統にヒーターケーブルをはわせ、保温テープを巻き付けるものとする。
  - 2) **制御部** ヒータを取り付け,温度調整機(温度センサ付)で1 ℃以上に保つものとする。非常停止ボタンについては,誤操作防止カバーを取り付けるものとする。
  - **3) 脱水部** スクリューの下部にヒータを取り付け、凍結を防ぐものとする。

### 2.4 形状•寸法

形状及び寸法は、**図 2~図 13** を標準とする。ただし、下膳場所となるシンク部又は台(図面の $X^{a}$ の部分)の形状及び寸法については、調達要領指定書によって指定するものとする。

#### 2.5 表面処理

鋼材で錆止めを必要とする部分には、亜鉛めっきを施すものとする。

### 2.6 性能

性能は,表3から表8による。

表 3-性能(1号、一体形及び1号、一体形(改))

			•		11.46 ( 44.77		
	項目	1		1 号			
形			式	一体形	一体形(改)		
対	象人員	(人	()	6 0 0 ~ 1 0 0 0			
処	理	能	力	10 kg/分			
電			源	3相 200 V			
電	気 消	費	量	A 3.2 kW	A 1. 6 kW		
				B 3.8 kW	B 2. 2 k W		
周	波		数	50/60 Hz			
給	•		水	32 A, 2 kg/cm <sup>2</sup> ,	$32 A, 2 kg/cm^2,$		
				30 L/分	60 L/分		
給			湯	20 A, 1	15 L/分		

# 表 4-性能(1号,分離形及び1号,分離形(改))

項目	1号		
形式	分離形	分離形 (改)	
対象人員(人)	6 0 0 ~ 1	1 000	
処 理 能 力	10 kg/分		
電源	3相 200 V		
電気消費量	A 3.2 kW	A 1.6 kW	
	B 3.8 kW	B 2.2 kW	
周 波 数	50/60 Hz		
給水	$3\ 2\ A,\ 2\ kg/cm^2,$	$3\ 2\ A,\ 2\ kg/cm^2$ ,	
	30 L/分	60 L/分	
給湯	20 A, 1	5 L/分	

# 表 5-性能(2号, 一体形及び2号, 一体形(改))

項目	2 号			
形式	一体形	一体形(改)		
対象人員(人)	2 0 0 ~	600		
処 理 能 力	7 kg/分			
電源	3相 200 V			
電気消費量	A 2. 7 kW	A 1. 6 kW		
	B 3. 3 kW	B 2. 0 kW		
周 波 数	50/60 Hz			
給水	$25 A, 2 kg/cm^2,$	$2.5 A, 2 kg/cm^2,$		
	20 L/分	50 L/分		
給湯	20 A, 1	5 L/分		

# 表 6-性能(2号,分離形及び2号,分離形(改))

項目	2 号				
形式	分離形	分離形 (改)			
対象人員(人)	2 0 0 ~	2 0 0 ~ 6 0 0			
処 理 能 力	7 k	7 kg/分			
電源	3相 2	200 V			
電気消費量	A 2. 7 kW	A 1. 6 kW			
	B 3.3 kW	B 2. 0 kW			
周 波 数	50/60 Hz				
給水	$3 \ 2 \ A, \ 2 \ kg/cm^2,$	$3\ 2\ A,\ 2\ kg/cm^2,$			
	30 L/分	60 L/分			
給湯	2 0 A, I	15 L/分			

# 表 7-性能 (3号, 一体形及び3号, 一体形(改))

項目	3	号	
形式	一体形	一体形(改)	
対象人員(人)	2 0 0	)以下	
処 理 能 力	6~7 kg/分		
電源	3相 200 V		
電気消費量	A 1. 5 kW	A 1. 6 kW	
	B 2. 1 kW	B 2. 0 kW	
周 波 数	50/60 Hz		
給水	$2 \ 0 \ A, \ 2 \ k g / c m^2,$	20 A, 2 kg/cm <sup>2</sup> ,	
	20 L/分	20 L/分	
給湯	2 0 A, 1	15 L/分	

表 8-性能(3号,分離形及び3号,分離形(改))

項目 3号			号	
形	式	分離形	分離形 (改)	
対象人員 (	(人)	200以下		
処 理 能	力	6~7 kg/分		
電	源	3相 2	200 V	
電気消	費量	A 1. 5 kW	A 1. 6 kW	
		B 2. 1 kW	B 2. 0 k W	
周 波	数	50/6	50 Hz	
給	水	$2 0 A$ , $2 kg/cm^2$ ,	$25 A, 2 kg/cm^2,$	
		20 L/分	50 L/分	
給	湯	20 A,	15 L/分	

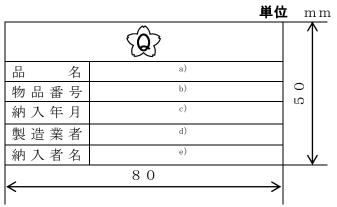
### 2.7 外観

外観は、きず、汚れなどの有害な欠点がなく、仕上がりが良好なものとする。

### 2.8 製品の表示

製品の表示は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、図1に示す銘板を本体裏面の見やすい位置に堅固に取り付けるものとし、次による。

- a) 材料は、NDS Z 8011のアルミニウム板とする。
- b) 用字及び書体は, **NDS Z 8011**による。
- c) 銘板の寸法は, NDS Z 8011の番号 40 を標準とする。



- 注 a) 該当する品名(製品の呼び方)を記入する。
  - b) 該当する物品番号を記入する。
  - 。) 納入年月

例 2013年2月

- d) 製造業者名又はその略称を記入する。
- e) 納入者名又はその略称を記入する。

図1-銘板

### 3 品質保証

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

#### 4 出荷条件

#### 4.1 包装

包装は, 商慣習による。

#### 4.2 外装の表示

外装の表示は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、NDSZ0001の表示・標識によるものとし、次に示す項目を2面及び5面に行うものとする。

- a) 調達要求番号
- b) 物品番号

- c) 品 名 (製品の呼び方)
- d) 質 量
- e) 納入年月

**例** 2012年2月

f) 契約の相手方の名称又はその略号

# 5 その他の指示

### 5.1 寸法

2.4 において調達要領指定書で指定された寸法は、契約の相手方が納入先において実測確認するものとする。

### 5.2 配管等取付位置

配管等の取付位置及び口径については、契約の相手方が納入先と細部について、調整するものとする。

### 5.3 承認用図面

契約の相手方は、製作に先立ち、承認用図面3部を契約担当官等に提出し、承認を得なければならない。

### 5.4 納入書類

### 5.4.1 添付書類

契約の相手方は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、本品目1セットごとに**表1**に示す 書類を納地先へ添付するものとする。

# 表1-添付書類

		***************************************
書類名	部数	注記
取扱説明書	各1部	<b>GLT-CG-Z00001</b> の箇条7による。
整備資料(第1種)		日本語版とし、合冊できるものとする。
部品表(第1種)		
アフターサービス連絡表		納地近傍の営業所等名,所在地及び電話番号が明 記されているものをいう。

#### 5.4.2 提出書類

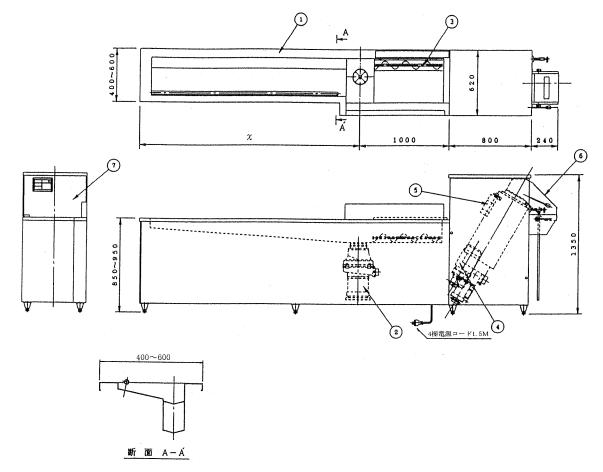
契約の相手方は、契約後速やかに、調達要領指定書によって指定する場合を除き、**表2**に示す書類を提出するものとする。

# 表2-提出書類

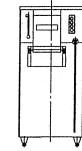
書類名	納入先	部数	注記
取扱説明書	補給統制本部需品部	各2部	GLT-CG-Z0000010
整備資料(第1種)	及び納地先の各補給		箇条7による。
部品表(第1種)	処装備計画部需品課		日本語版とし,合冊することがで
	(関東補給処におい		きる。
設置工事図面	ては松戸支処需品部		_
アフターサービス一覧表	補給整備課)		全国の支店及び営業所等名,所在
			地及び電話番号の一覧が明記さ
			れているものをいう。

### 5.4.3 設置工事図面

契約の相手方は、契約後速やかに、設置工事図面を補給統制本部需品部及び納地先へ各1部提出するものとする。



-9-

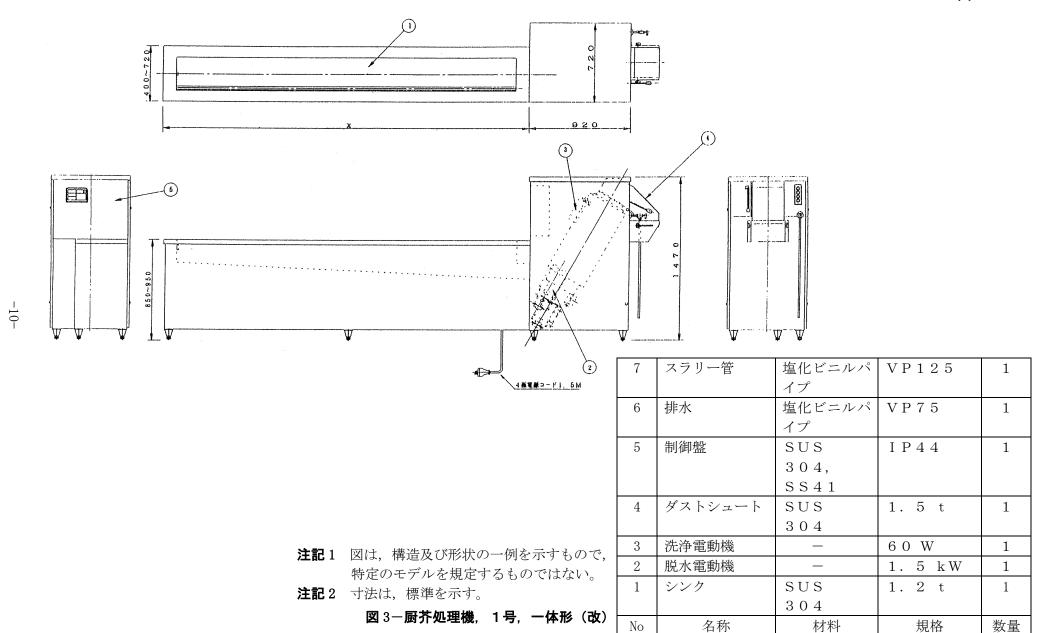


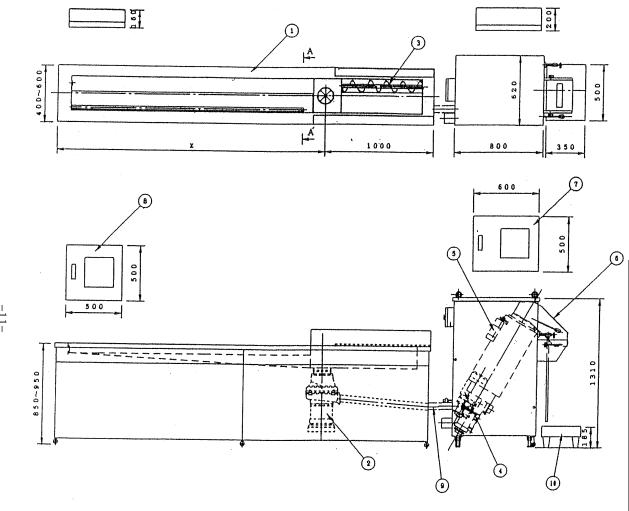
排水 塩化ビニル V P 7 5 8 1 パイプ 制御盤 7 SUSI P 4 4 1 304, S S 4 1 ダスト SUS1. 5 t 6 1 シュート 3 0 4 洗浄電動機 60 W 5 1 脱水電動機 1. 5 kW 4 1 自動送り SUS $\phi 90$ 1 装置 3 0 4 粉砕機 1. 5 kW, S C S 1 3 2 1 CAC6極 406 シンク SUS1. 2 t 1 1 3 0 4 No 名称 材料 規格 数量

**注記1** 図は、構造及び形状の一例を示すもので、 特定のモデルを規定するものではない。

注記2 寸法は、標準を示す。

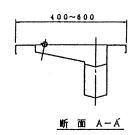
図 2-厨芥処理機, 1号, 一体形





**注記1** 図は、構造及び形状の一例を示すもので、 特定のモデルを規定するものではない。

図 4-厨芥処理機, 1号, 分離形



1.1	+11:-14	おルビール	VD75	-1
11	排水	塩化ビニル	V P 7 5	1
		パイプ		
10	重量検出装置	SUS	15 kg $\sim$	1
		3 0 4	35 kg	
9	スラリー管	塩化ビニル	V P 5 0	1
		パイプ		
8	制御盤	SUS	I P 4 4	1
		3 0 4		
7	制御盤	S S 4 1	I P 4 4	1
6	ダスト	SUS	1. 5 t	1
	シュート	3 0 4		
5	洗浄電動機	_	6 0 W	1
4	脱水電動機	_	1. 5 kW	1
3	自動送り装置	SUS	φ90	1
		3 0 4		
2	粉砕機	S C S 1 3	1. 5 kW,	1
			6 極	
1	シンク	_	1. 2 t	1
No	名称	材料	規格	数量

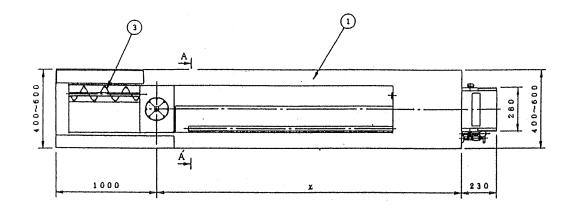
**注記**1 図は、構造及び形状の一例を示すもので、 特定のモデルを規定するものではない。

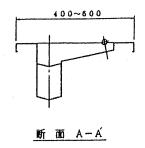
注記2 寸法は,標準を示す。

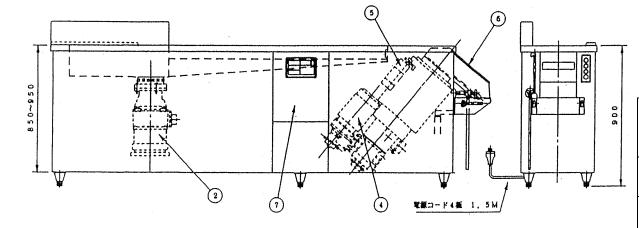
図 5-厨芥処理機, 1号, 分離形(改)

	·		T	
8	排水	塩化ビニル	V P 7 5	1
		パイプ		
7	重量検出装置	SUS	15 kg∼	1
		3 0 4	35 kg	
6	スラリー管	塩化ビニル	VP125	1
		パイプ		
5	制御盤	S S 4 1	I P 4 4	1
4	ダスト	SUS	1. 5 t	1
	シュート	3 0 4		
3	洗浄電動機	_	60 W	1
2	脱水電動機	_	1. 5 kW	1
1	シンク	SUS	1. 2 t	1
		3 0 4		
No	名称	材料	規格	数量

-12-





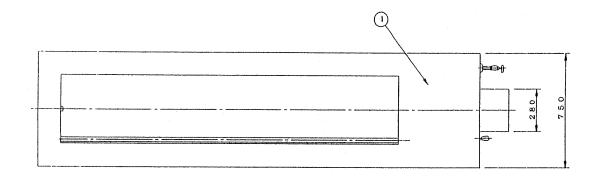


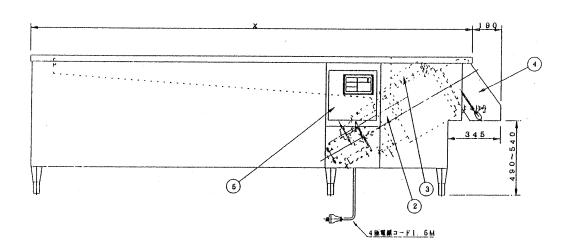
**注記1** 図は、構造及び形状の一例を示すもので、 特定のモデルを規定するものではない。

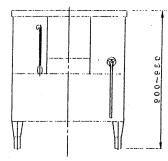
注記2 寸法は,標準を示す。

図 6-厨芥処理機, 2号, 一体形

8	排水	塩化ビ	V P 6 5	1
		ニルパ		
		イプ		
7	制御盤	SUS	I P 4 4	1
		3 0 4		
6	ダストシュー	SUS	1. 5 t	1
	<u>۲</u>	3 0 4		
5	洗浄電動機	_	6 0 W	1
4	脱水電動機	_	1. 5 kW	1
3	自動送り装置	SUS	φ90	1
		3 0 4		
2	粉砕機	SCS	1 kW,	1
		1 3	4極	
1	シンク	SUS	1. 2 t	1
		3 0 4		
No	名称	材料	規格	数量







**注記1** 図は、構造及び形状の一例を示すもので、 特定のモデルを規定するものではない。

注記2 寸法は,標準を示す。

図7-厨芥処理機, 2号, 一体形(改)

6	排水	塩化ビ	V P 7 5	1
		ニルパ		
		イプ		
5	制御盤	SUS	I P 4 4	1
		3 0 4		
4	ダスト	SUS	1. 5 t	1
	シュート	3 0 4		
3	洗浄電動機	_	6 0 W	1
2	脱水電動機	_	1. 5 kW	1
1	シンク	SUS	1. 2 t	1
		3 0 4		
No	名称	材料	規格	数量

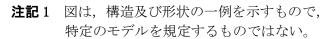
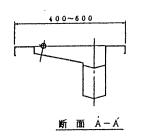
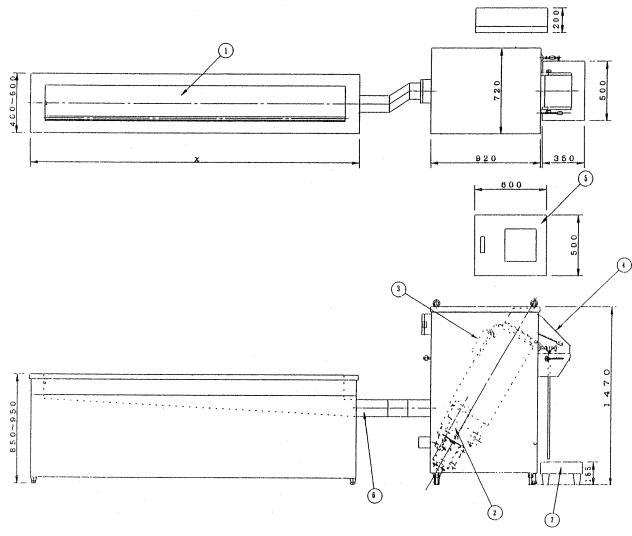


図8-厨芥処理機, 2号, 分離形



11	排水	塩化ビニルパ	V P 7 5	1
		イプ		
10	重量検出	SUS	15 kg∼	1
	装置	3 0 4	35 kg	
9	スラリー管	塩化ビニルパ	V P 5 0	1
		イプ		
8	制御盤	SUS	I P 4 4	1
		3 0 4		
7	制御盤	S S 4 1	I P 4 4	1
6	ダスト	SUS	1. 5 t	1
	シュート	3 0 4		
5	洗浄電動機	_	60 W	1
4	脱水電動機	_	1. 5 kW	1
3	自動送り	SUS	φ90	1
	装置	3 0 4		
2	粉砕機	S C S 1 3	1 kW,	1
			4極	
1	シンク	SUS	1. 2 t	1
		3 0 4		
No	名称	材料	規格	数量

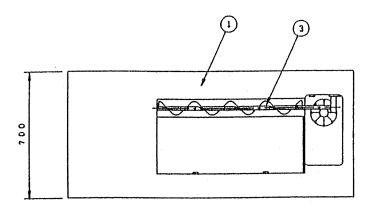
\_15

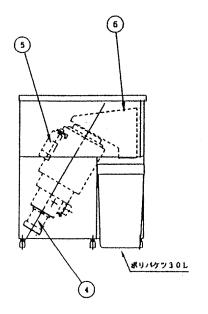


**注記1** 図は、構造及び形状の一例を示すもので、 特定のモデルを規定するものではない。

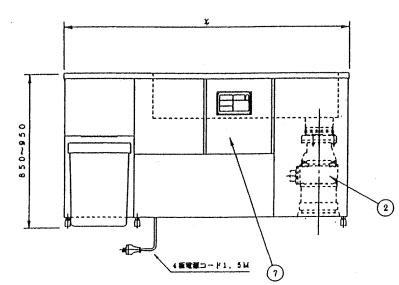
図 9-厨芥処理機, 2号, 分離形(改)

8	排水	塩化ビニルパ	VP75	1
	21731	イプ		_
7	重量検出	SUS	15 kg~	1
	装置	3 0 4	35 kg	
6	スラリー管	塩化ビニルパ	VU125	1
		イプ		
5	制御盤	S S 4 1	I P 4 4	1
4	ダスト	SUS	1. 5 t	1
	シュート	3 0 4		
3	洗浄電動機	_	60 W	1
2	脱水電動機	_	1. 5 kW	1
1	シンク	SUS	1. 2 t	1
		3 0 4		
No	名称	材料	規格	数量





-17-

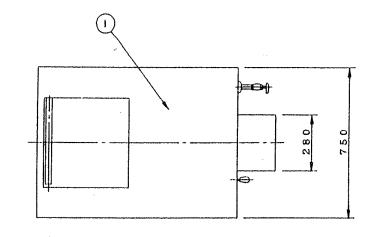


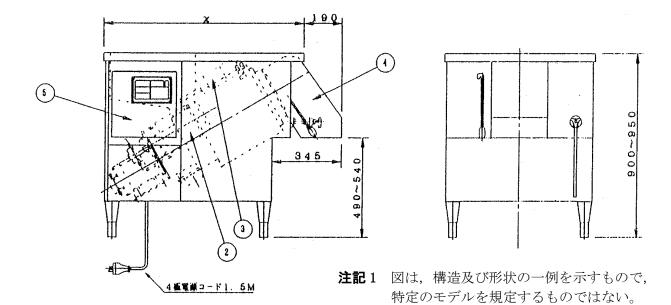
**注記1** 図は、構造及び形状の一例を示すもので、 特定のモデルを規定するものではない。

注記2 寸法は,標準を示す。

図 10-厨芥処理機, 3号, 一体形

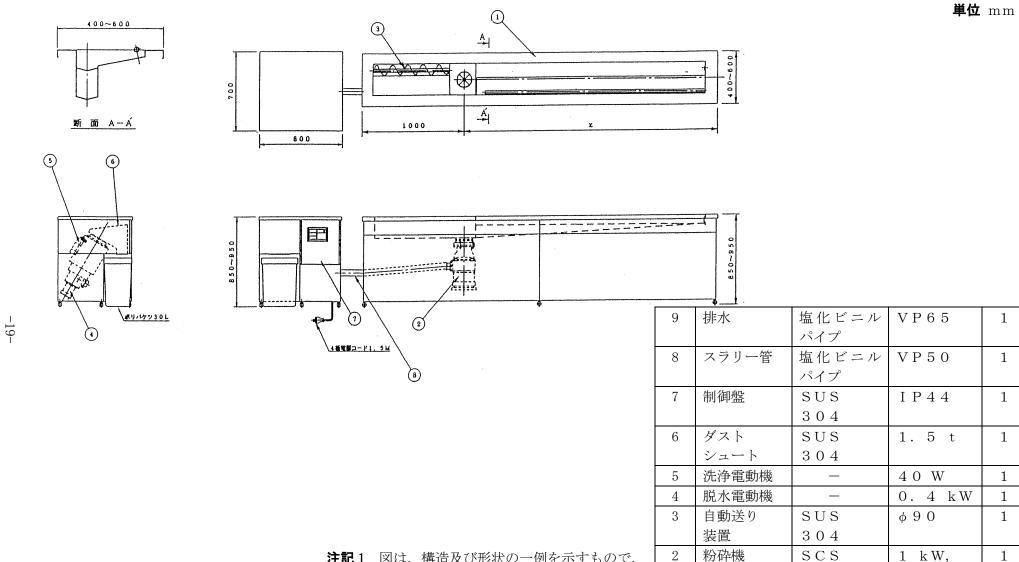
		1	ı	
8	排水	塩化ビニルパ	V P 6 5	1
		イプ		
7	制御盤	SUS	I P 4 4	1
		3 0 4		
6	ダスト	SUS	1. 5 t	1
	シュート	3 0 4		
5	洗浄電動機	_	4 0 W	1
4	脱水電動機	_	0.4 kW	1
3	自動送り装置	SUS	φ90	1
		3 0 4		
2	粉砕機	SCS	1 kW,	1
		1 3	4極	
1	シンク又は	SUS	1. 2 t	1
	分離台	3 0 4		
No	名称	材料	規格	数量





6	排水	塩化ビニ	V P 7 5	1
		ルパイプ		
5	制御盤	SUS	I P 4 4	1
		3 0 4		
4	ダスト	SUS	1. 5 t	1
	シュート	3 0 4		
3	洗浄電動機	_	60 W	1
2	脱水電動機	_	1. 5 kW	1
1	シンク	SUS	1. 2 t	1
		3 0 4		
No	名称	材料	規格	数量

図 11-厨芥処理機, 3号, 一体形(改)



**注記1** 図は、構造及び形状の一例を示すもので、 特定のモデルを規定するものではない。

図 12-厨芥処理機, 3号, 分離形

4極

1. 2 t

規格

1

数量

13

SUS

3 0 4

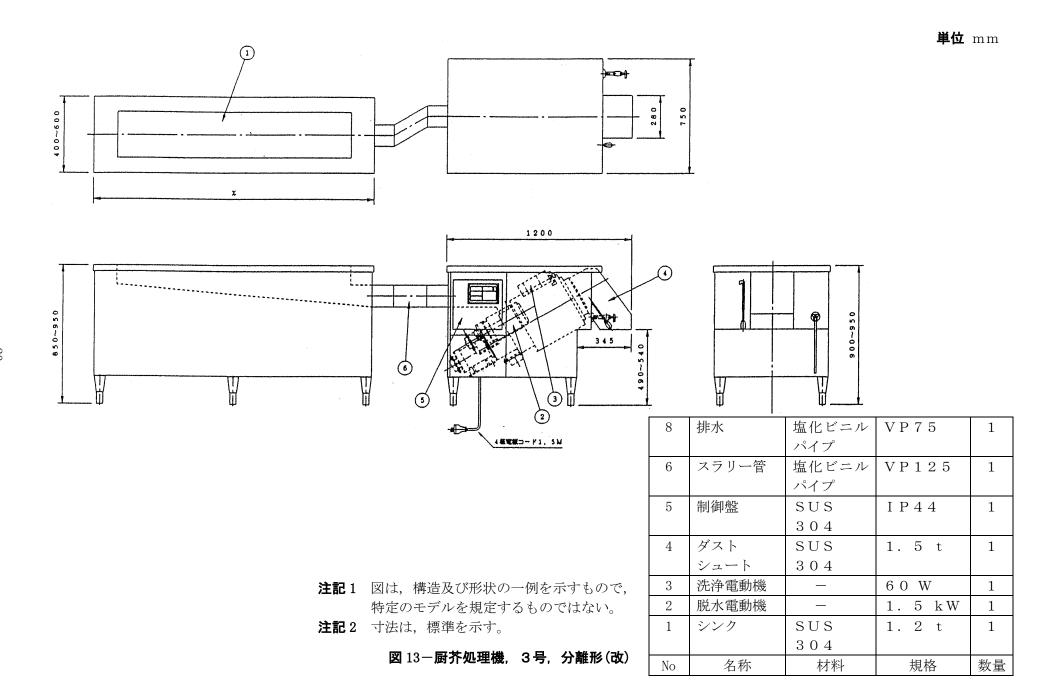
材料

シンク又は

名称

分離台

No



-20.